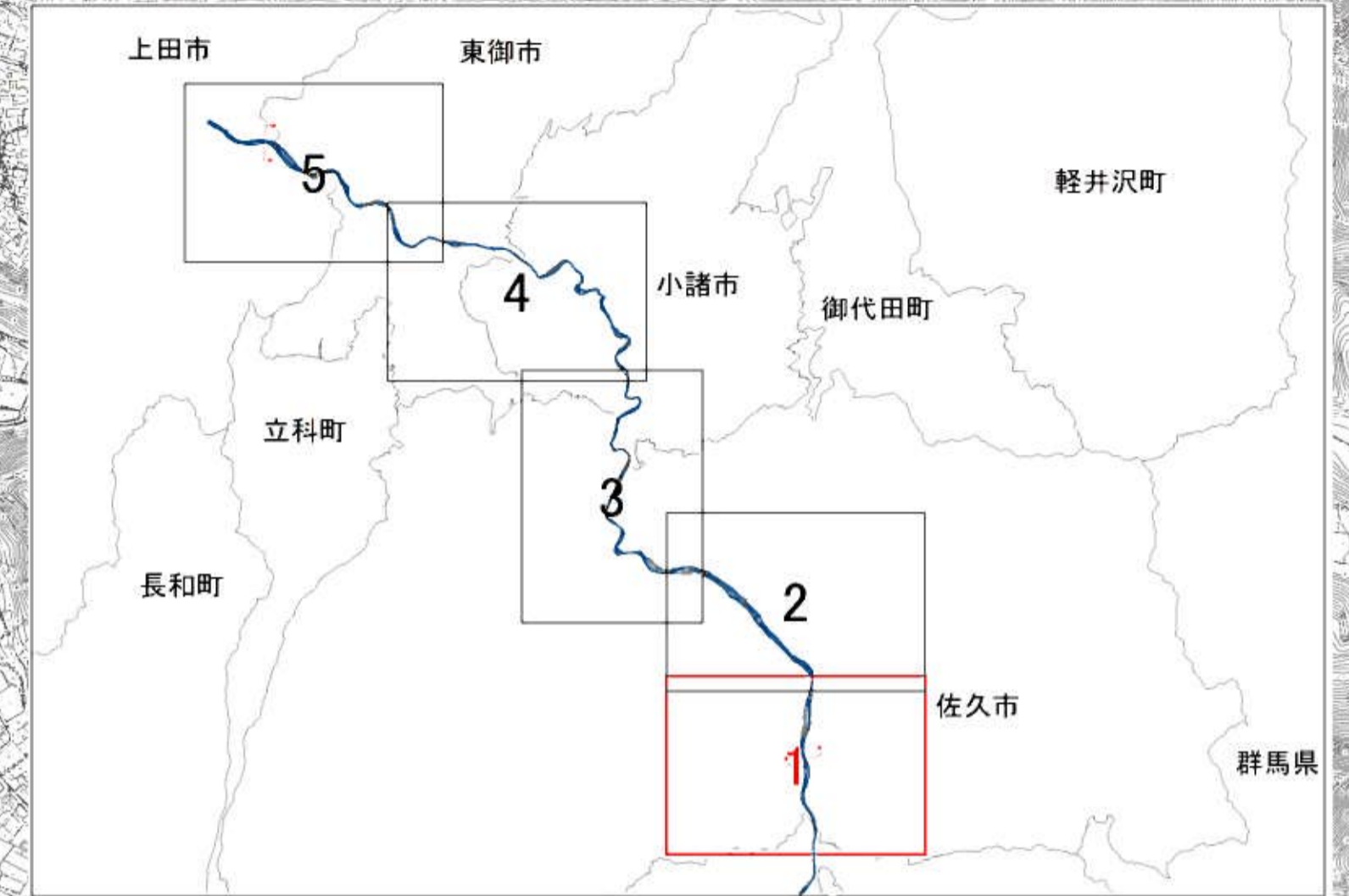
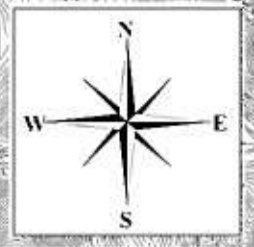


信濃川水系千曲川 洪水浸水想定区域図 (計画規模降雨)



信濃川水系千曲川 洪水浸水想定区域図 (計画規模降雨)

1 説明文

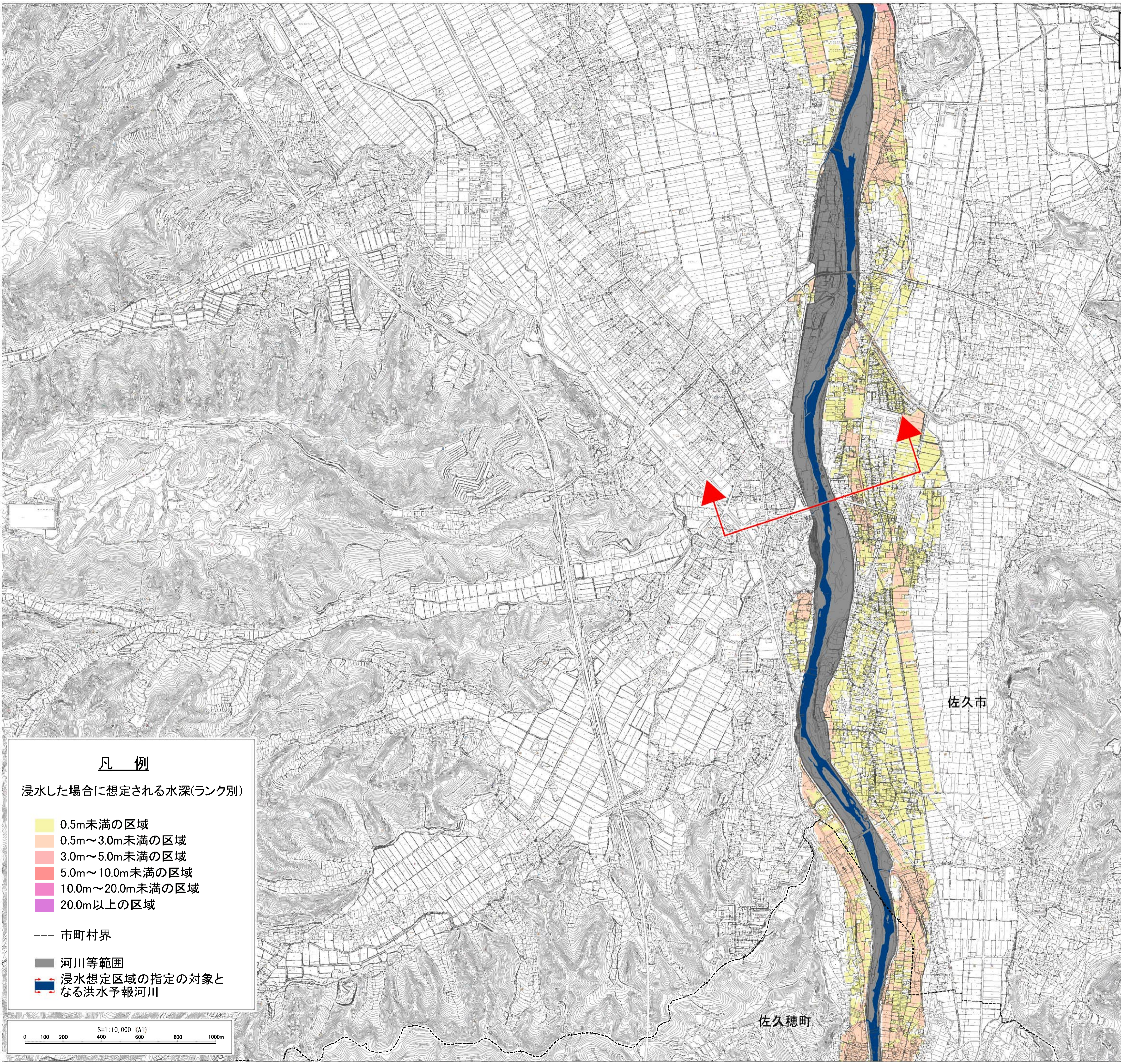
(1) この図は信濃川水系千曲川の洪水予報区間について、水防法の規定に基づき計画規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

(2) この洪水浸水想定区域図等は、公表時点の千曲川の河道整備状況を勘案して、千曲川水系の洪水防衛に関する計画の基本となる年超過確率1/100(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/100(1%)の降雨に伴う洪水により千曲川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2 基本事項等

(1) 作成主体	長野県
(2) 公表年月日	令和2年3月10日
(3) 指定の根拠法令	水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項
(4) 対象となる洪水予報河川	信濃川水系千曲川 (実施区間) 左岸: 佐久市臼田(臼田橋)から 上田市大屋(大屋橋)まで 右岸: 佐久市下越(臼田橋)から 上田市大屋(大屋橋)まで
(5) 指定の前提となる降雨	千曲川流域(千曲川上流)に48時間で212mmの降雨を想定
(6) 関係市町村	上田市、小諸市、佐久市、東御市
(7) その他計算条件等	氾濫区域を25m格子(計算メッシュ)に分割して、これを1単位として計算しています。また、計算メッシュの地盤高は、航空レーザー測量等により求めた平均地盤高を使用しています。このため、微地形による影響が表せていない場合があります。



凡 例

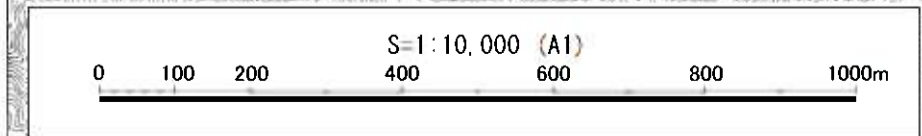
浸水した場合に想定される水深(ランク別)

- 0.5m未満の区域
- 0.5m～3.0m未満の区域
- 3.0m～5.0m未満の区域
- 5.0m～10.0m未満の区域
- 10.0m～20.0m未満の区域
- 20.0m以上の区域

--- 市町村界

河川等範囲

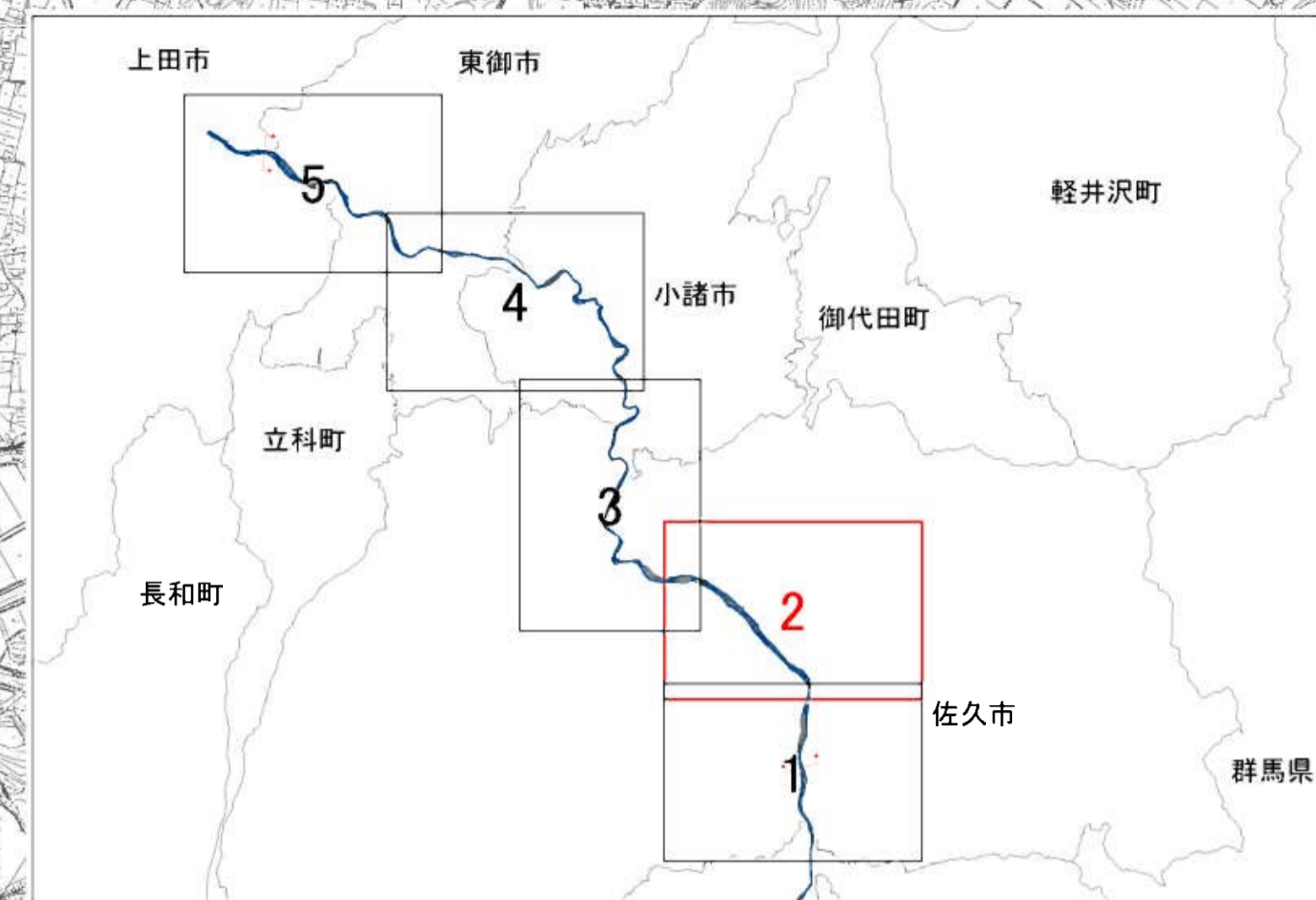
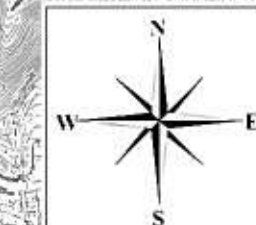
浸水想定区域の指定の対象となる洪水予報河川



この地図の作成に当たっては、佐久穂町長の承認を得て、同町作成の佐久穂町DMデータ1/2,500を使用した。(承認番号 31佐久穂総政第34号)

この地図の作成に当たっては、佐久市長の承認を得て、同市作成の佐久市ハイブリッド地形図1/2,500を使用した。(承認番号 31佐土第92号)

信濃川水系千曲川 洪水浸水想定区域図
(計画規模降雨)

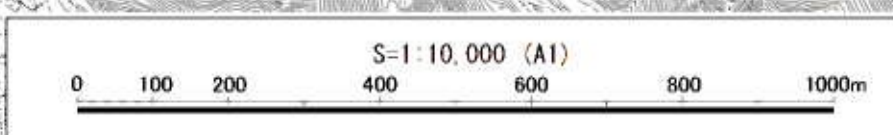


信濃川水系千曲川 洪水浸水想定区域図 (計画規模降雨)

- 1 説明文
- (1) この図は信濃川水系千曲川の洪水予報区間について、水防法の規定に基づき計画規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
 - (2) この洪水浸水想定区域等は、公表時点の千曲川の河道整備状況を勘案して、千曲川水系の洪水防御に関する計画の基本となる年超過確率 1/100 (毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が 1/100 (1%)) の降雨に伴う洪水により千曲川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
 - (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されてない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。
- 2 基本事項等
- | | |
|-----------------|---|
| (1) 作成主体 | 長野県 |
| (2) 公表年月日 | 令和 2 年 3 月 10 日 |
| (3) 指定の根拠法令 | 水防法 (昭和 24 年法律第 193 号) 第 14 条第 2 項 |
| (4) 対象となる洪水予報河川 | 信濃川水系千曲川
(実施区間)
左岸 佐久市臼田 (臼田橋) から
上田市大屋 (大屋橋) まで
右岸 佐久市下越 (臼田橋) から
上田市大屋 (大屋橋) まで |
| (5) 指定の前提となる降雨 | 千曲川流域 (千曲川上流) に 48 時間で 212mm の降雨を想定 |
| (6) 関係市町村 | 上田市、小諸市、佐久市、東御市 |
| (7) その他計算条件等 | 氾濫区域を 25m 格子 (計算メッシュ) に分割して、これを 1 単位として計算しています。
また、計算メッシュの地盤高は、航空レーザー測量等により求めた平均地盤高を使用しています。このため、微地形による影響が表せていない場合があります。 |

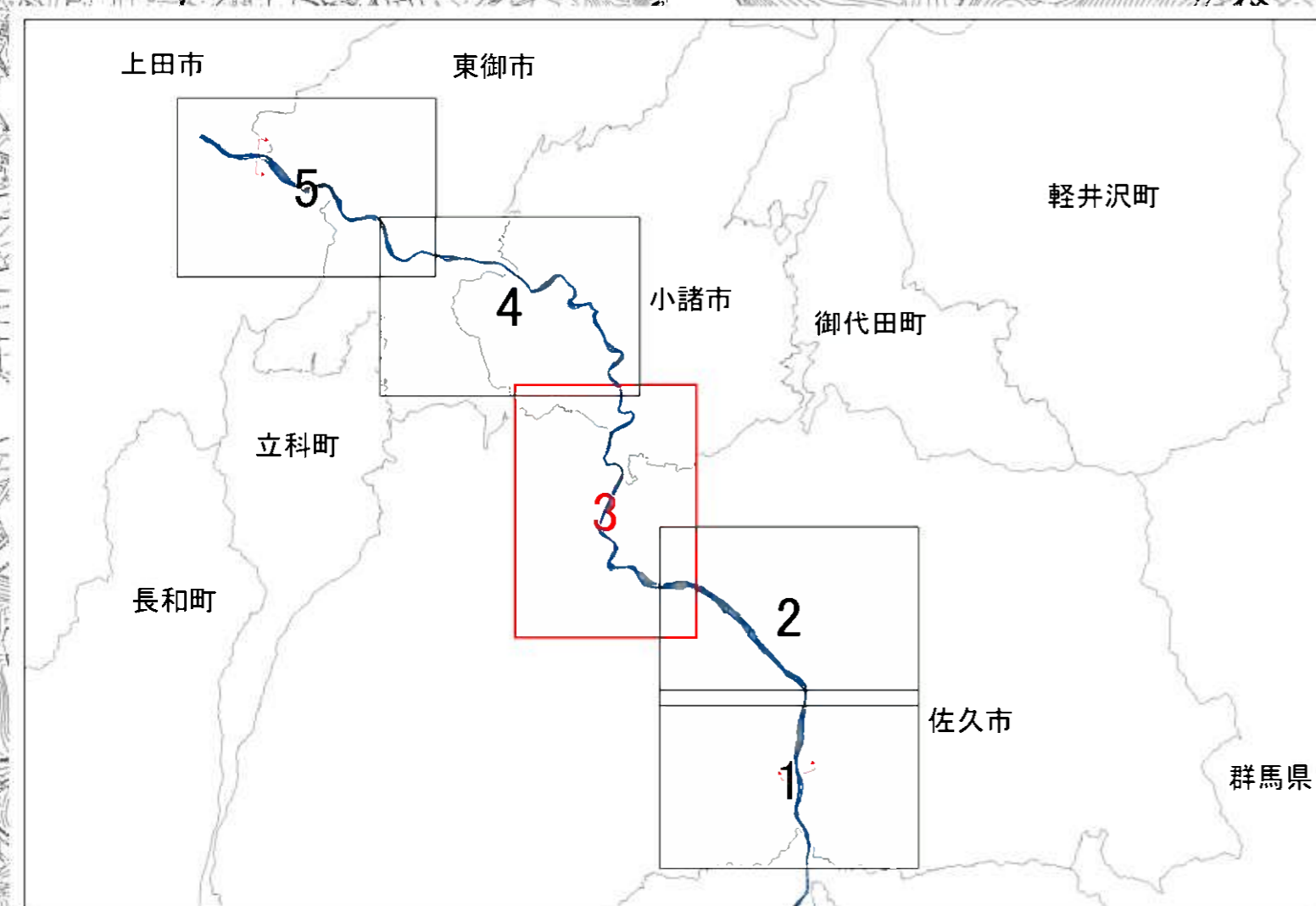
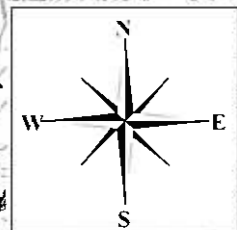
凡例

- 浸水した場合に想定される水深(ランク別)
- 0.5m未満の区域
 - 0.5m～3.0m未満の区域
 - 3.0m～5.0m未満の区域
 - 5.0m～10.0m未満の区域
 - 10.0m～20.0m未満の区域
 - 20.0m以上の区域
- 市町村界
- 河川等範囲
- 浸水想定区域の指定の対象となる洪水予報河川



この地図の作成に当たっては、佐久市長の承認を得て、同市作成の佐久市ハイブリッド地形図1/2,500を使用した。(承認番号 31佐土第92号)

信濃川水系千曲川 洪水浸水想定区域図 (計画規模降雨)



信濃川水系千曲川 洪水浸水想定区域図 (計画規模降雨)

1 説明文

- (1) この図は信濃川水系千曲川の洪水予報区間について、水防法の規定に基づき計画規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
- (2) この洪水浸水想定区域等は、公表時点の千曲川の河道整備状況を勘案して、千曲川水系の洪水防衛に関する計画の基本となる年超過確率 1/100 (毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が 1/100 (1%)) の降雨に伴う洪水により千曲川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前堤となる降雨を超える規模の降雨及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合があります。

2 基本事項等

- (1) 作成主体 長野県
- (2) 公表年月日 令和 2 年 3 月 10 日
- (3) 指定の根拠法令 水防法 (昭和 24 年法律第 193 号) 第 14 条第 2 項
- (4) 対象となる洪水予報河川 信濃川水系千曲川
(実施区間)
左岸: 佐久市白田 (白田橋) から
上田市大屋 (大屋橋) まで
右岸: 佐久市下越 (白田橋) から
上田市大屋 (大屋橋) まで
- (5) 指定の前堤となる降雨 千曲川流域 (千曲川上流) に 48 時間で 212mm の降雨を想定
- (6) 関係市町村 上田市、小諸市、佐久市、東御市
- (7) その他計算条件等
氾濫区域を 25m 格子 (計算メッシュ) に分割して、これを 1 単位として計算しています。
また、計算メッシュの地盤高は、航空レーザ測量等により求めた平均地盤高を使用しています。このため、微地形による影響が表せていない場合があります。

凡 例

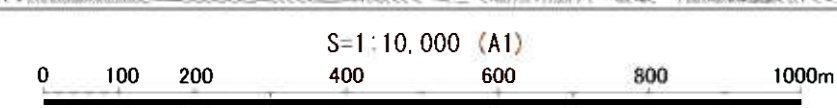
浸水した場合に想定される水深(ランク別)

- 0.5m未満の区域
- 0.5m~3.0m未満の区域
- 3.0m~5.0m未満の区域
- 5.0m~10.0m未満の区域
- 10.0m~20.0m未満の区域
- 20.0m以上の区域

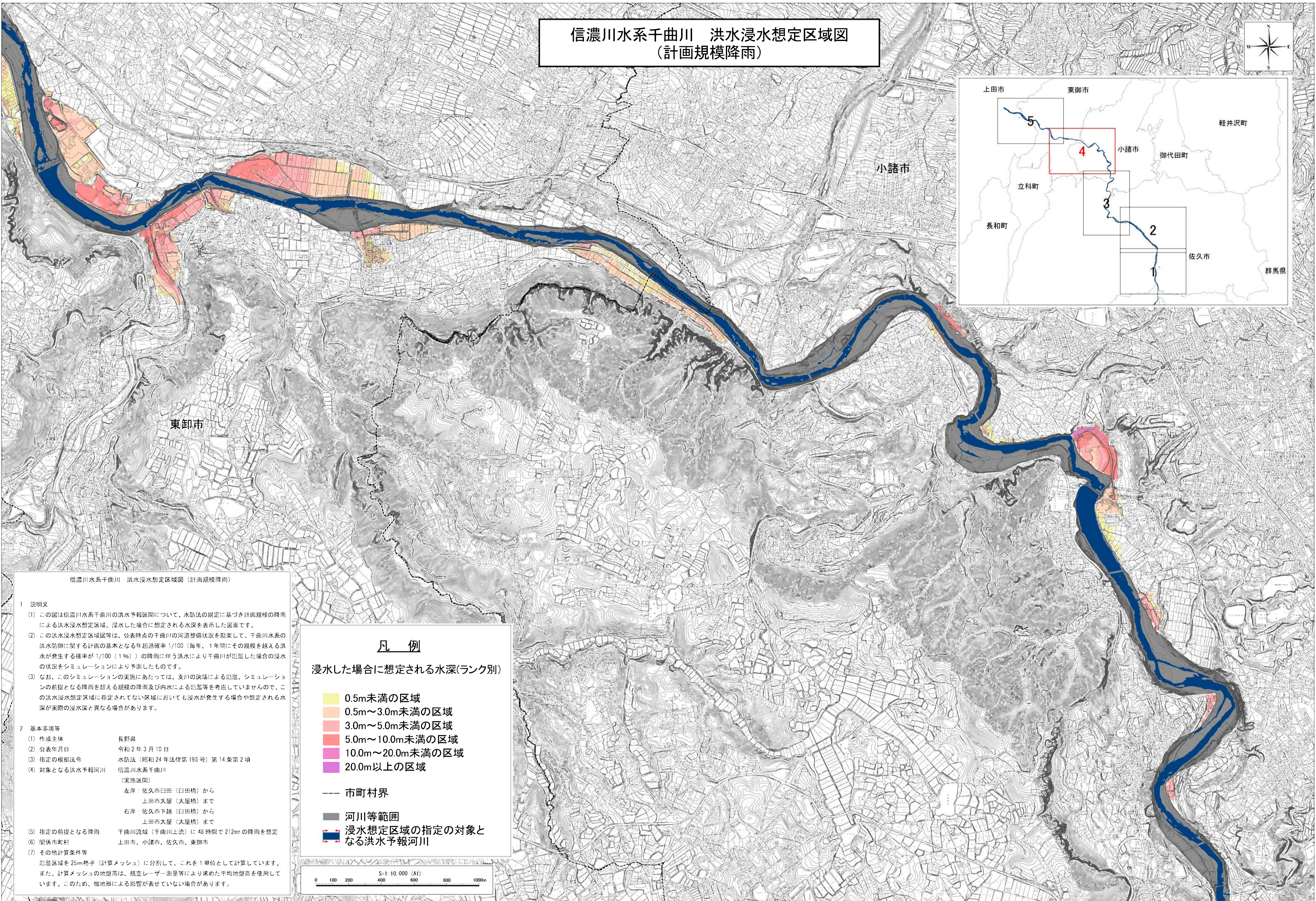
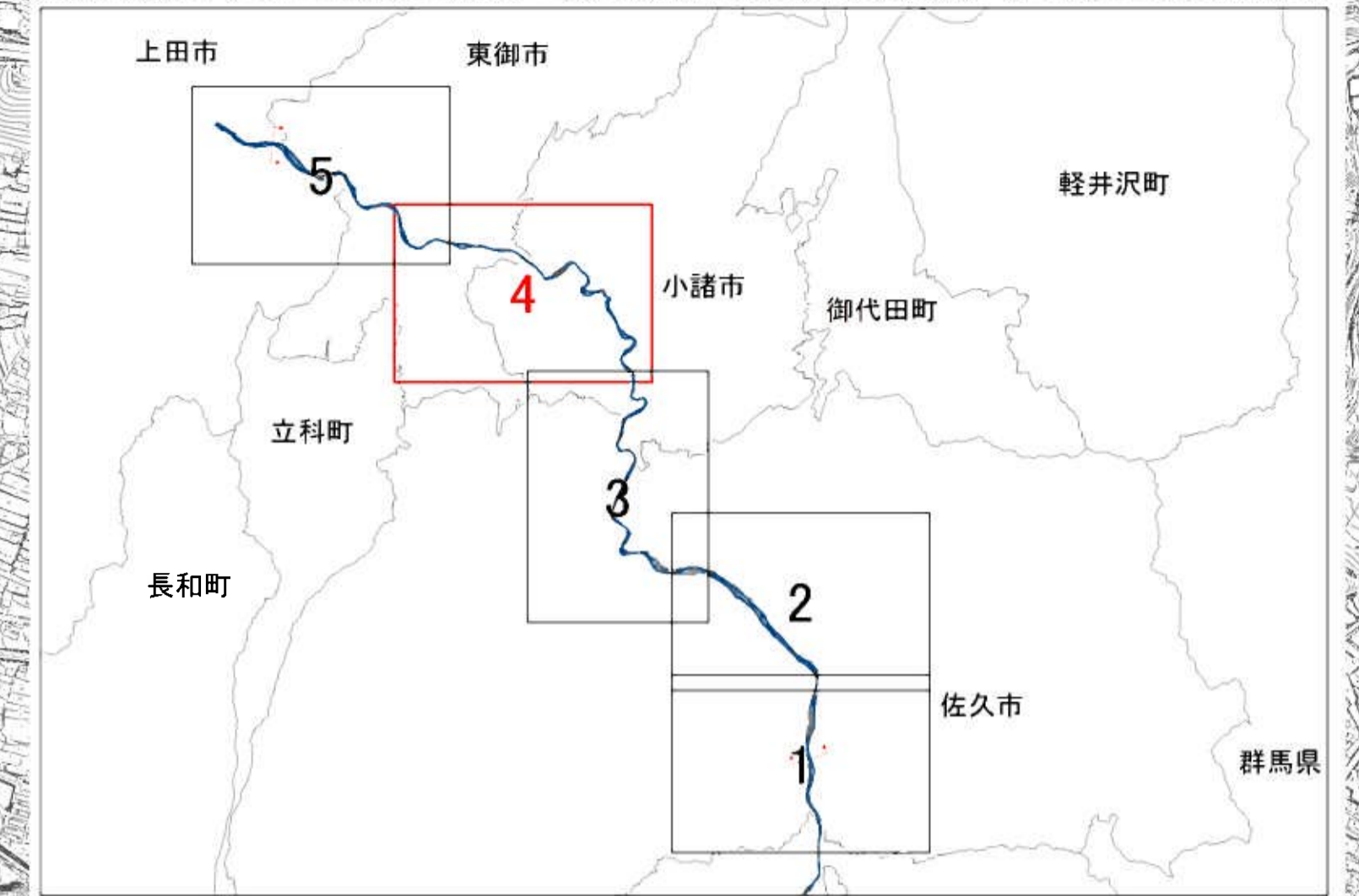
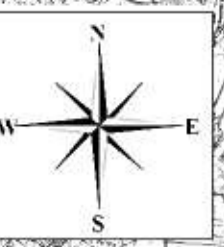
--- 市町村界

■ 河川等範囲

■ 浸水想定区域の指定の対象となる洪水予報河川



信濃川水系千曲川 洪水浸水想定区域図 (計画規模降雨)



信濃川水系千曲川 洪水浸水想定区域図 (計画規模降雨)

1 説明文

(1) この図は信濃川水系千曲川の洪水予報区間について、水防法の規定に基づき計画規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

(2) この洪水浸水想定区域等は、公表時点の千曲川の河道整備状況を勘案して、千曲川水系の洪水防御に関する計画の基本となる年超過確率1/100(毎年、1年間にその規模を越える洪水が発生する確率が1/100(1%)の降雨に伴う洪水により千曲川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2 基本事項等

(1) 作成主体 長野県

(2) 公表年月日 令和2年3月10日

(3) 指定の根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項

(4) 対象となる洪水予報河川 信濃川水系千曲川
(実施区間)
左岸:佐久市臼田(臼田橋)から
上田市大屋(大屋橋)まで
右岸:佐久市下越(臼田橋)から
上田市大屋(大屋橋)まで

(5) 指定の前提となる降雨 千曲川流域(千曲川上流)に48時間で212mmの降雨を想定

(6) 関係市町村 上田市、小諸市、佐久市、東御市

(7) その他計算条件等
氾濫区域を25m格子(計算メッシュ)に分割して、これを1単位として計算しています。また、計算メッシュの地盤高は、航空レーザー測量等により求めた平均地盤高を使用しています。このため、微地形による影響が表せていない場合があります。

凡 例

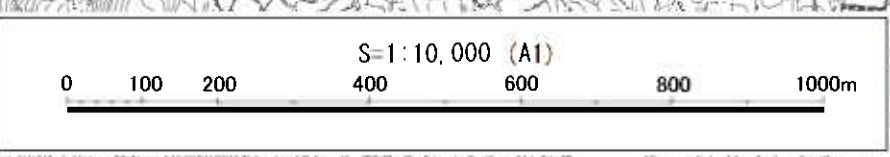
浸水した場合に想定される水深(ランク別)

- 0.5m未満の区域
- 0.5m～3.0m未満の区域
- 3.0m～5.0m未満の区域
- 5.0m～10.0m未満の区域
- 10.0m～20.0m未満の区域
- 20.0m以上の区域

--- 市町村界

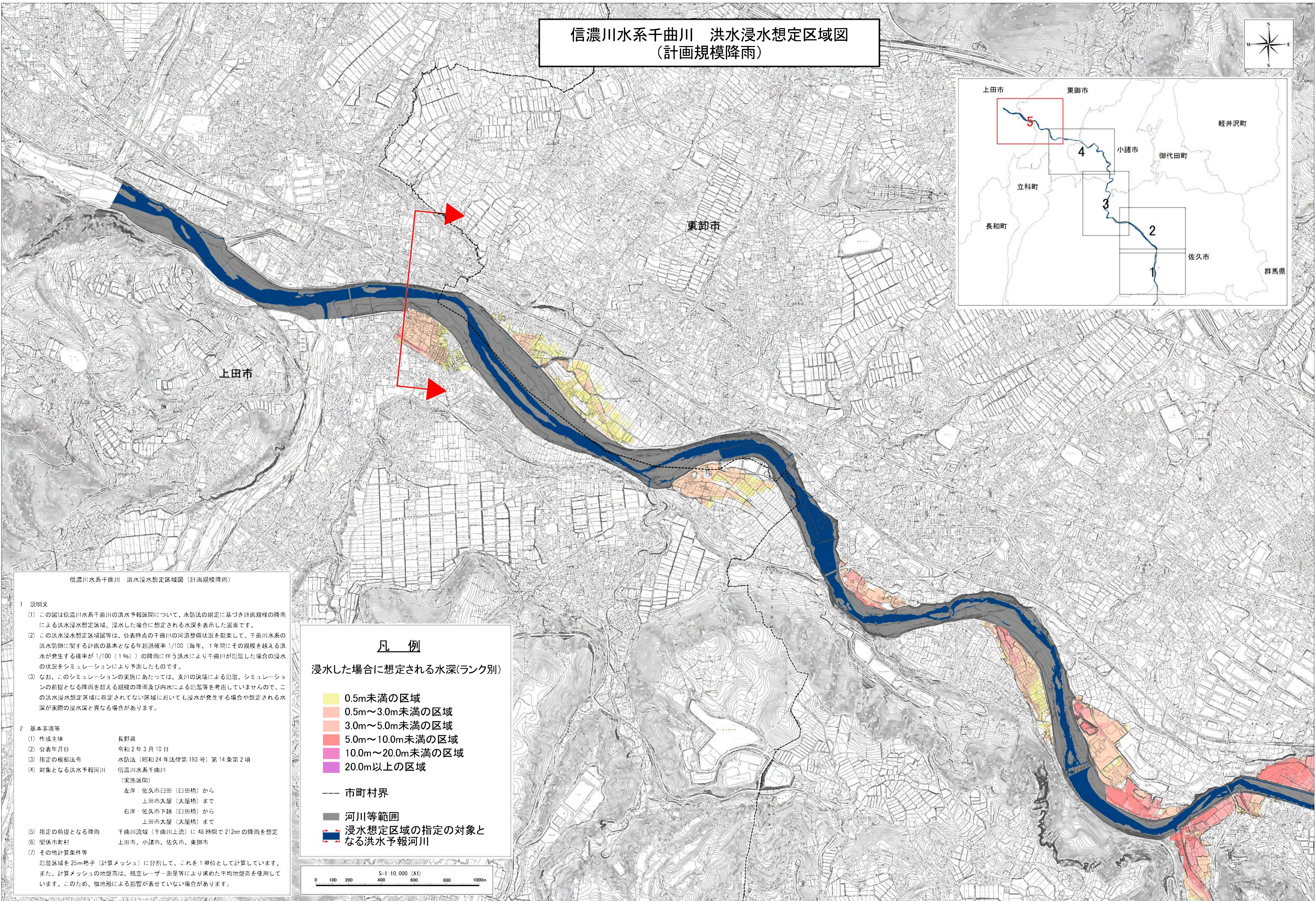
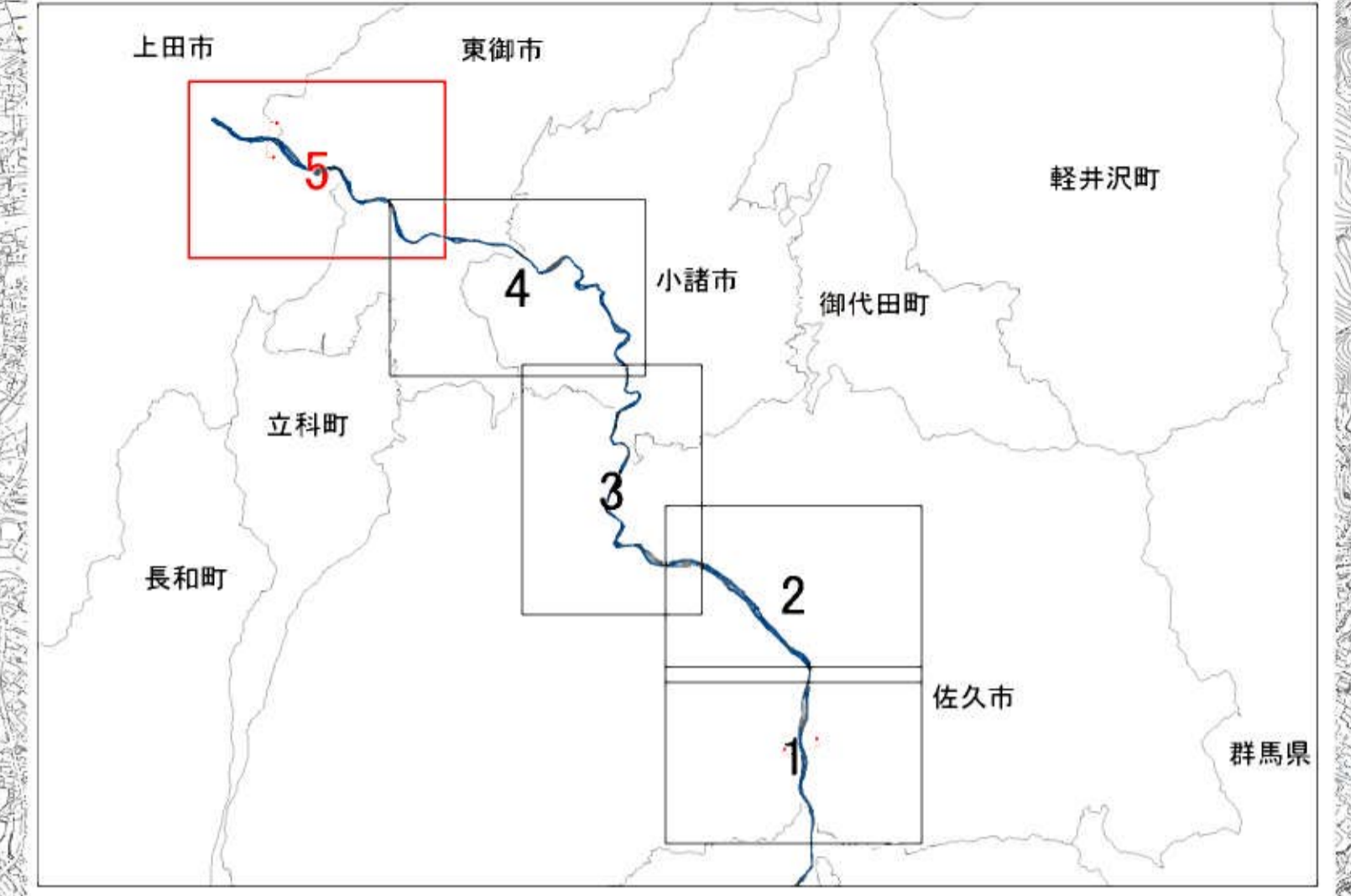
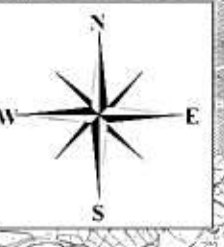
■ 河川等範囲

■ 浸水想定区域の指定の対象となる洪水予報河川



この地図は、小諸市長の承認を得て、同市作成の小諸市都市計画図基本図1/2,500を使用して得たものである。(承認番号 元都第134号)
この地図の作成に当たっては、東御市長の承認を得て、同市作成の東御市DMデータ1/2,500を使用した。(承認番号 31建第204号)

信濃川水系千曲川 洪水浸水想定区域図 (計画規模降雨)



信濃川水系千曲川 洪水浸水想定区域図 (計画規模降雨)

1 説明文

- (1) この図は信濃川水系千曲川の洪水予報区間について、水防法の規定に基づき計画規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
- (2) この洪水浸水想定区域等は、公表時点の千曲川の河道整備状況を勘案して、千曲川水系の洪水防御に関する計画の基本となる年超過確率1/100(毎年、1年間にその規模を越える洪水が発生する確率が1/100(1%))の降雨に伴う洪水により千曲川が氾濫した場合の浸水の状態をシミュレーションにより予測したものです。
- (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2 基本事項等

- (1) 作成主体 長野県
- (2) 公表年月日 令和2年3月10日
- (3) 指定の根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項
- (4) 対象となる洪水予報河川 信濃川水系千曲川(実施区間)
左岸:佐久市臼田(臼田橋)から
上田市大屋(大屋橋)まで
右岸:佐久市下越(臼田橋)から
上田市大屋(大屋橋)まで
- (5) 指定の前提となる降雨 千曲川流域(千曲川上流)に48時間に212mmの降雨を想定
- (6) 関係市町村 上田市、小諸市、佐久市、東御市
- (7) その他計算条件等
氾濫区域を25m格子(計算メッシュ)に分割して、これを1単位として計算しています。また、計算メッシュの地盤高は、航空レーザー測量等により求めた平均地盤高を使用しています。このため、微地形による影響が表せていない場合があります。

凡例

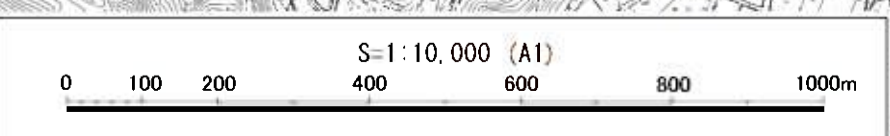
浸水した場合に想定される水深(ランク別)

- 0.5m未満の区域
- 0.5m～3.0m未満の区域
- 3.0m～5.0m未満の区域
- 5.0m～10.0m未満の区域
- 10.0m～20.0m未満の区域
- 20.0m以上の区域

--- 市町村界

■ 河川等範囲

■ 浸水想定区域の指定の対象となる洪水予報河川



この地図の作成に当たっては、東御市長の承認を得て、同市作成の東御市DMデータ1/2,500を使用した。(承認番号 31建第204号)
この地図は、上田市長の承認を得て同市作成の上田市都市計画基本図DMデータ1/2,500を参考にして作成したものです。(承認番号 31情第150号)